

令和6年度 学校給食に関する講習会及び物資展示会

8月7日(水)に大分県労働福祉会館 ソレイユにおいて「令和6年度学校給食に関する講習会及び物資展示会」を開催しました。講習会は5年ぶりの開催となり、県内から83名の方にご参加いただきました。

午前中は、東京都文京区立柳町小学校 栄養教諭 松丸奨 先生を講師にお迎えし、「子どもの心に響く給食」をテーマにご講演いただきました。参加者からは「松丸先生が子どものことを第一に考え、給食作りに取り組んでいることがすごく伝わりました。」や「子どもたちや教職員への声かけの方法、心理学を取り入れた内容はとても参考になりました。」などの感想が寄せられました。

午後からは、「鯉節とだしを学ぶ」と題し、株式会社になべん 執行役員経営企画部長 町田忠男 様にご講演いただきました。参加者からは「鯉節を削るのは楽しかったし、難しかったです。」や「子どもたちにだしの魅力を伝えていきたいと思いました。」などの感想がありました。



【講習会の様子】

講演の間には「物資展示会」を行い、各食品メーカーの担当者と対面で、物資を試食し、商品説明を直接受けていただける良い機会となりました。参加者からは「給食での活用の仕方が分かりやすく、イメージが湧きました。」や「新しい商品の案内やレシピ等、使い方を直接聞けて良かった。」等の感想をいただきました。

新しい商品の紹介もさせていただきましたので、気になる物資やお問い合わせは受注係までご連絡下さい。



【展示会の様子】

親子で学ぼう！おさかな食育ツアー

7月24日(水)に親子食育体験会を開催しました。400組を超える応募者の中から、抽選で選ばれた児童とその保護者17組、計34名が参加しました。

午前中に佐伯市蒲江にある東海シープロ株式会社で水産加工施設を見学し、その後マルゴ水産株式会社が所有する船に乗って、海上にあるブリ養殖場を見学しました。昼食は、かまえインターパークでおさかなをいただきました。

参加者からは、「加工施設の機械がすごかったです。」や「ブリがエサに食いつく姿がとても印象に残りました。」などの感想をいただき、命を頂くことの大切さや有り難み、食育について理解・関心を深める良い機会となりました。



物資製造工場等視察研修

7月26日(金)に県内の栄養教諭、栄養職員、学校給食関係者等計23名の方にご参加いただき「大分県農林水産研究指導センター水産研究部」と「ぶんご銘醸株式会社 麴の杜」を視察しました。

水産研究部では、普段見ることのできない養殖実験施設の見学や病気対策、環境対策、大分県独自の検査や養殖方法等の説明をとおり、より一層大分県の水産業への関心が高まりました。

また麴の杜では、甘酒の製造工程の見学と、甘酒や塩麴を使った様々なレシピの試食をさせていただきました。国内でも製造工程を見学できる数少ない甘酒工場とのことで、貴重な体験をさせていただきました。



第13回学校給食フェアのお知らせ

令和6年11月2日(土)に第13回学校給食フェアをレゾナックドーム大分で開催します。「給食で楽しく学ぼう」をテーマに、児童生徒や保護者が楽しく“食”に触れる機会になるよう、これまでの人気コーナーに新たなゲーム等を加えました。学校への周知等ご協力をお願いします。♪

(第12回学校給食フェアの様子)



★食育シアター



★魚つりゲーム



★豆つまみゲーム



★釜混ぜ体験



★トラック乗車体験

今回は「食べ物当てクイズ」や「大分の海に魚を泳がせよう」が仲間入り！販売コーナーも充実する予定です！



スタンプラリーで景品をゲットしちゃおう☆
各コーナーでスタンプを集めてガラポンにチャレンジしよう！どんな景品が当たるかは楽しみに！

《日時》 令和6年11月2日(土) 10:00~14:00 (開場9:50)
《会場》 大分スポーツ公園 レゾナックドーム大分 西ホワイエ



令和6年度第3学期分学校給食用 冷凍食品選定会予備審査会

8月21日(水)に、長崎県学校給食会で予備審査会が開催されました。九州各県学校給食会担当者が集まり、事務局による書類審査を通過した物資の、味・原料配合・外観・普及性などを審査しました。予備審査会を通過した物資は、9月19日(木)に福岡県学校給食会で開催される「合同選定会」において、学校給食関係者(栄養教諭・学校栄養職員等)が審査し「九州地区共通選定品」を決定します。



視察研修(株式会社ニチレイフーズ長崎工場)

8月20日(火)の予備審査会前日に「株式会社ニチレイフーズ長崎工場」の製造工場を見学しました。ニチレイフーズは、ゼリー等のデザートや春巻きでお馴染みの工場です。お盆明けということもあり、稼働していない箇所が多かったのですが、安全管理や衛生管理が徹底されていることを強く感じました。ピーフコンソメやデザート工程についても細かく説明をしていただき、全て機械で行うのではなく、人の手や目で確認をしながら作業を行っていることを知りました。従業員の方の商品に対する熱い思いを聞くこともでき、とても貴重な時間となりました。



【出席者】
濱本 川田

夏期衛生管理講習会

8月20日(火)に当会で夏期衛生管理講習会を開催しました。学校給食用パン加工および炊飯委託工場の代表者や工場長などを対象に実施しており、今回は16名の参加がありました。公益社団法人大分県薬剤師会 食品環境課 課長 補佐 伊東 有香 様を講師にお迎えし、食品製造における異物混入防止対策についてご講義いただきました。

参加者からは「これまで以上に、異物混入対策を自社内で充実させるためのコミュニケーションの方法等、混入対策の幅を広げることに繋がる講習会だった。」などの感想があり、2学期の給食開始に向けて衛生管理に関する意識高揚の機会となりました。



九州地区学校給食会職員研修会

8月8・9日(木・金)に福岡県学校給食会で行われた「九州地区学校給食会職員研修会」に参加しました。

毎年、各県の持ち回りで開催しており、今年度は福岡県が担当し「業務改善から始めるDX研修」という演題のもと、株式会社大塚商会の2人を講師に迎え、講話・グループ討議を行いました。

2日間の研修を通して最も重要だと感じたことは、デジタル化は業務を効率化するための1つのツールに過ぎず、デジタル化することにおいて1人1人が業務を見直し、改善策を考えていくことが大事だと感じました。また、他県との情報交換もでき、今後の業務に活かしていける研修会となりました。



【出席者】
菅 川田